

大町岳陽高等学校（仮称）の学科設置について（案）

高校教育課

平成 28 年 4 月、大町岳陽高等学校（仮称）に、以下のように学科を設置する。

1 設置する学科および教育内容の概要

理数に関する学科	
学究科 (新 1 年対象)	系統的な知識・技能の習得を図るとともに、自己の興味や関心のある自然科学分野および人文科学分野の諸事象について学ぶ中で、自ら課題を設定し、自主的に研究を行うことで、深い思考力、探究力、表現力、問題解決能力を養い、上級学校で更に専門性を身に付けた後、様々な分野で活躍する担い手の育成を目指す。
理数科 (新 2、3 年対象)	自然科学や数学の基本理念、原理・法則などについて、基礎から系統的・発展的に学習することにより、科学的思考力や創造性を高めるとともに、研究する態度を身に付け、卒業後は上級学校に進学し、その後各方面で活躍できる人材の育成を目指す。
普通科	幅広い生徒の特性を活かすきめ細やかな学習指導体制、自主性や自己形成を育む様々な教育活動を通じて、確かな学力を身に付けるとともに、自己理解を深め、幅広い社会性を培い、社会に貢献できる人材の育成を目指す。

2 設置時期

平成 28 年 4 月 1 日

3 学科設置理由

大町高等学校、大町北高等学校を再編統合し設置するオールラウンドな高校として、地域の要請に応え、確かな学力と寛容の精神を有し、将来地域や社会に主体的に貢献できる人材を育成するため、両校の伝統と実績を受け継ぐ学科を設置する。

4 今後の予定

- (1) 平成 27 年 11 月、高等学校設置条例 別表（第 2 条関係）の改正案を県議会に提出予定
- (2) 平成 28 年 3 月、長野県立高等学校管理規則 別表第 1（第 2 条関係）の改正を予定

平成28年（2016年）4月、大町高等学校と大町北高等学校が統合

両校の伝統と実績を継承・発展させながら、

より多様でオールラウンドな高校 に生まれ変わります。

大町高等学校

◇理数科 ◇普通科

- 4年制大学進学に向けた学習指導・進路指導
- 伝統的な全校登山

大町北高等学校

◇普通科

- 推薦入試や就職に対応するキャリア教育
- 30余年続くアジア・アフリカ難民支援運動

大町岳陽高等学校(仮称)

理系・文系国立大学、難関私立大学

進路実現

理系・文系大学、医療看護系短期大学
専門学校、就職

人文学科コース

自然科学コース

共通必修

2年・3年次
コース別学習

1年次
基礎固め

文系
コース

理系
コース

教養
コース

医療看護
コース

共通必修

学 究 科

- 大町高等学校理数科を継承
- 文系進学に対応したカリキュラムも強化

- ◆センター試験3科目から5・6教科7科目受験に対応したカリキュラム
- ◆専門性の高い発展的な内容の学習
- ◆課題解決力・コミュニケーション能力・表現力を養成する課題研究
- ◆土曜補習全員受講 センター試験全員受験

普 通 科

- 幅広い進路に対応
- 自分でアレンジできる科目選択が充実

- ◆幅広い進路に対応する多様な選択科目（2年次8～10単位 3年次14～20単位）
- ◆習熟度別授業、少人数講座により基礎力・応用力を着実に養成
- ◆推薦入試、AO入試、就職試験に対応する力を養成

学びの好循環を生む岳陽4つの柱

向上する

自主性、問題解決能力、コミュニケーション能力育成のアクティブラーニング

- ・幅広い選択科目群
- ・地域と連携した体験学習
- ・課題研究
- ・信州大学と連携した授業

知る

幅広い進路希望に応える学習と進路サポート体制

- ・土曜補習
- ・3年間の段階的指導による小論文指導
- ・地域での就労体験

表現する

山岳都市大町にふさわしい教育活動と地域との連携

- ・全校登山
- ・エネルギー博物館、山岳博物館等外部機関との連携
- ・野外でのフィールドワーク

体験する

国際的視野に立った活動

- ・アジア・アフリカ難民支援運動
- ・イングリッシュスピーチコンテスト
- ・海外留学生や外国人観光客との交流

考える

発見する

自ら人生を切り拓いていくための知性と行動力を持ち、国際社会、地域社会に主体的に貢献しようとする生徒の育成